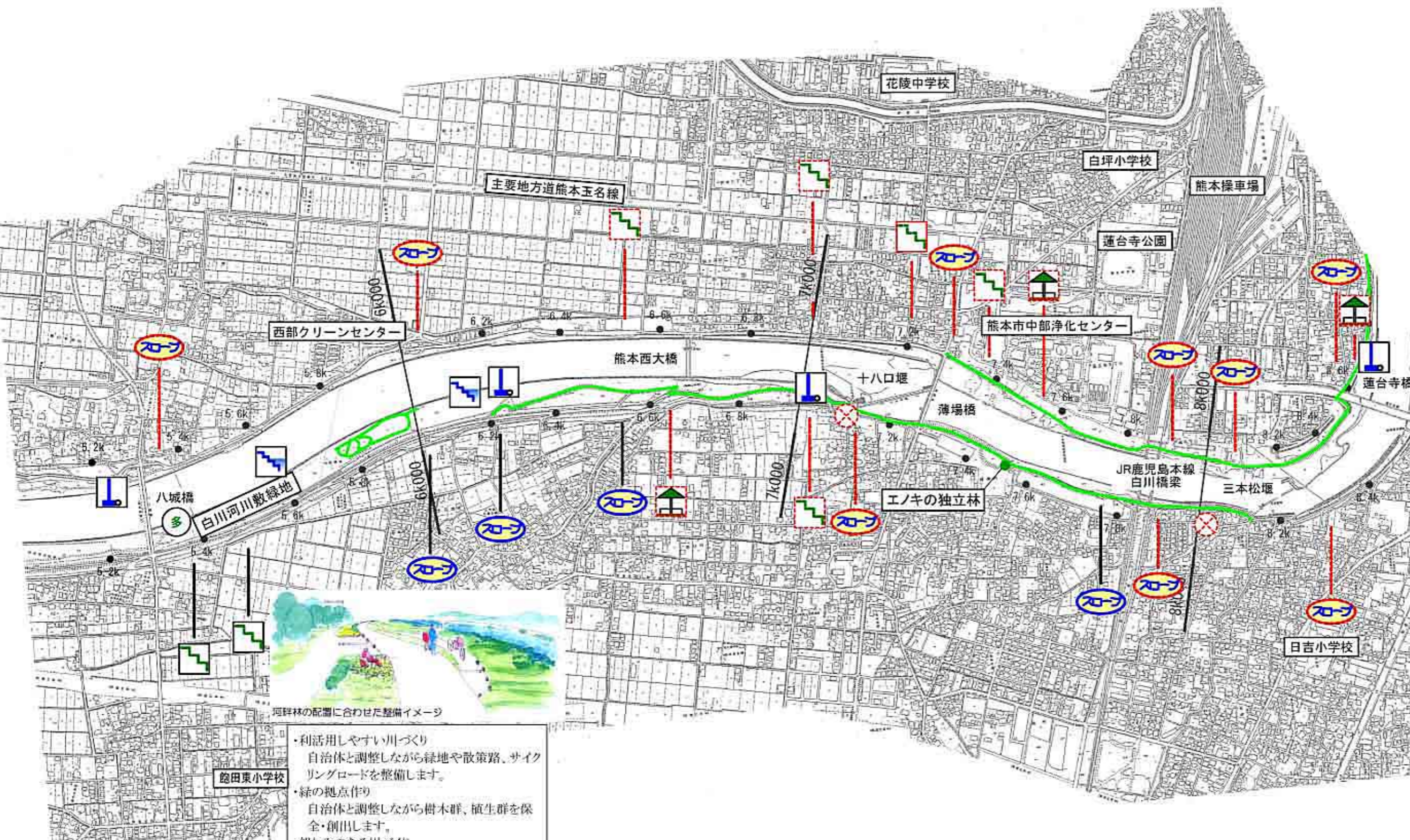


住民の主な意見の反映

多数寄せられた意見の集約	特に具体的な意見
広い年齢層や身障者にも利用できるような整備	八城橋の上下は子供の草スキーやサッカーの練習など1年を通して老若を問わず賑わっている。真夏に汗だくの子供たちのために木陰となるような木を2、3本でも植えてもらえないだろうか。
みんなが集える場所に	八城橋の橋の下まで車で行ってジョギングをしていたが年に1回くらい草刈りがされるだけで何の手入れもしていない。桜やつじなどを植え、木陰を作り散歩の時に休憩所があればいいと思う。白川の南側堤防の下の道路は水溜りが多くて散歩できないので整備してほしい。(土河原から八城橋の間)堤防周辺日陰に樹木が竹でもいい。森林浴ができれば、場所はJR鹿児島本線河川敷あたり。水を言えば白川の水を利用して噴水でもあれば夏は涼を楽しめる。空気が浄化され安らぎの場になると思う。
環境教育や情操教育の場となるような整備	少女時代まで白川の堰の近くで育ち、鹿児島本線の鉄橋の近くでその眺めも素晴らしい。大自然の中、白川の流れで泳ぎ遊び、その思い出が一杯である。
(子供も)安全に遊べる場を整備して欲しい	JR鹿児島線鉄橋より薄場橋迄の堤防沿いがいつも雑草におおわれ、夜は女性の一人歩き等とても危険。いつもすっきりと整備して欲しい。事件が起きやすいような暗さがある。草を刈るなどして、また桜を植える(公園化)などして、環境をよく(明るく)してほしい。

凡例	解説	備考
ゲート+球場	ゲートボール場として整備されている所です。	利用者の責任でマナーを守って遊ぶことが必要です。
スロープ 階段	堤内地から白川へ近づくためのスロープか階段を設置します。	おおむね200mに1ヶ所位の割合で設置します。
階段護岸	魚釣りなどの親水の場として使える施設です。	利用者の責任でマナーを守って安全に遊ぶことが必要です。
サイクリングロード	高水敷や堤防天端を利用して、サイクリングロードや散策路として整備します。	道幅を広く確保でき、周辺の利用の仕方を考慮の上、安全性を確保できる場所ではサイクリングロードをそれ以外のところでも散策路を整備します。整備にあたっては、地域や自治体と調整しながら取組みます。
休憩所	サイクリングロードや散策路と合せて、休憩所を整備します。	ベンチ、トイレ、駐輪スペースも合せて検討します。整備にあたっては、地域や自治体と調整しながら取組みます。
監視カメラ	利活用施設に異常がないかを監視します。	現地でのパトロールと併用して監視します。



- ・利用しやすい川づくり
自治体と調整しながら緑地や散策路、サイクリングロードを整備します。
- ・緑の拠点作り
自治体と調整しながら樹木群、植生群を保全・創出します。
- ・親しみのある川づくり
堤防や護岸に階段やスロープを設置するなど、バリアフリーやユニバーサルデザインの考え方を取り込んで整備します。